

報道関係者 各位

中国木材株式会社

中国木材が創出した森林 J-クレジットを広島銀行へ販売
～地球温暖化抑制と持続可能な森林活用に向けた企業間連携を強化～

中国木材株式会社（代表取締役 堀川保彦：以下、中国木材）は、株式会社広島銀行（代表取締役頭取 清宗一男：以下、広島銀行）に、森林 J-クレジットを販売し、受渡式を行いました。

中国木材は、J クレジット制度（※1）にて、自社社有林（※2）のプロジェクト計画が 2024 年 6 月に承認され、二酸化炭素など地球温室効果ガスの排出権である森林 J-クレジット 1,653 t-CO₂ を 2025 年 4 月に創出し、この度、中国木材で初の創出となる森林 J-クレジットの内 800t-CO₂ を広島銀行へ販売しました。

※1：経済産業省・環境省・農林水産省の共同運営団体

※2：熊本県球磨郡五木村の山林の内 262 ヘクタール

中国木材は、この排出権売却代金にて、レーザー計測機等の先端技術導入による『林業デジタルトランスフォーメーション』を加速させ、スマート林業を実現していくと同時に、再造林率低下の主因ともなっている苗不足解決の為に進出した苗会社経営とも併せ、持続的な森林経営による SDGs 推進と地域林業活性化による地域創生の実現を進めるものです。

○森林 J-クレジットの創出

森林所在地：熊本県球磨郡五木村（約 700 ヘクタール）

創出量：1,653 t-CO₂

創出対象期間：2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日（2023 年度分の CO₂ 吸収量）

○売買内容

種別：J-クレジット制度の森林管理プロジェクトに基づき発行されるクレジット

森林 J-クレジット販売量：800 t-CO₂

○両社からのメッセージ

【中国木材】

中国木材は、木造 住宅用 構造材メーカーとしてだけでなく、木材産業の循環型経済を目指し、環境保全や社会的貢献にも取り組んでおります。

具体的には、約 11,000 ヘクタールの山林を保有し、適切な森林の管理経営を行っております。つまり、「伐採して・使って・植えて・育てる」の当社の方針に基づき、資源の循環



人と環境のことを一歩進んで考えています

中国木材株式会社

利用、林業の活性化、自然環境の保全に貢献しているものと考えております。

このたび、地球温暖化防止のための政府目標2050年カーボンニュートラルに合致した地球環境の保全に資するため、今回の熊本県五木村の社有林では、東亜建設工業様と協業して森林J-クレジット創出に取り組み、本年4月に、当社として初となるJ-クレジットを創出することができました。

この創出・認証された排出権の御購入・オフセット・また流通に、広島銀行様が取り組まれることで、より多くの企業様との環境貢献の連携に繋がるものと確信しております。

今回の森林J-クレジットの広島銀行様のご厚志による収益につきましては、森林整備に充当し、地域林業の活性化による地域貢献、間伐により生物多様性の向上、森林の持つ水源涵養機能等を向上させるといった多方面に反映されるよう努めます。

また、熊本県五木村の社有林だけではなく、続けて奈良県、山口県、広島県の社有林でも、森林J-クレジット創出に向けた準備を進めてまいります。

【広島銀行】

当行は、中国木材株式会社が認証取得した森林由来J-クレジットを購入しました。この購入の目的は、〈ひろぎんグループ〉の「環境方針」および「SDGs 宣言」に基づき、中山間地域をはじめとする郷土の豊かな自然環境の保全を図るとともに、将来の世代へより良く引き継いでいくための取り組みに貢献することです。

購入した森林由来J-クレジットは、ひろぎんホールディングスにおける2030年度のスコープ1・2排出量のカーボンニュートラル目標達成を見据え、将来の自社活用を予定しています。

今後も、〈地域総合サービスグループ〉として、地域の社会・環境課題の解決と持続的な成長に向けた取り組みを推進してまいります。



【本件に関するお問い合わせ先】

○中国木材株式会社 山林事業部 山林管理課 TEL：0823-55-7787
経営企画部 広報室 TEL：0823-71-7147
E-Mail：info@chugokumokuzai.co.jp



人と環境のことを一歩進んで考えています

中国木材株式会社